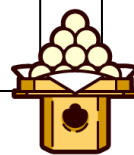




野洲っこ応援団通信

だい 71 号

令和 7 年 (2025 年)
10 月 2 日 発行



こんにちは。野洲小学校 野洲っこ応援団通信です。

暑すぎた夏もようやく過ぎ、秋風が心地よく感じられる季節となりました。夏の疲れで免疫力も下がりやすい時期です。感染症への対策も万全にして、日々を元気に楽しみましょう。



りんじそうかい 臨時総会 の ご報告

9/18(木)に応援団解団を議事として臨時総会を開催しました。令和5年度より、野洲市の全市立小中学校でコミュニティ・スクール制度(CS)が導入され、それまでの応援団事業はCSに移行することになっていました。

要である「学校運営協議会」が設置されて3年目。従来からある学校応援団は、CS制度の中で「地域学校協働活動」の中核として位置づけられるべきものです。本来の正しいカタチで、野洲っこたちにより良い支援を届けていくために、今回の決議となりました。

◎ 令和7年度 臨時総会 提案議事

「野洲小学校 野洲っこ応援団 規約」を廃し、各支援チームに解体する。

役員配置や定期総会の実施義務をなくし、ゆるやかな枠組みでの活動にする。

今後の活動については、学校運営協議会と相談しながら決めていきたい。

◎ 提案に至った主な要因

- 令和6年度より、学校応援団事業への補助金が地域学校協働活動への補助金に変更された。野洲小ではPTAも解散しているため、これまでと同様には活動資金を使えず、会計処理も困難になった。
- CS導入により、地域も学校運営に参画できるようになったが、学校応援団の位置づけが正しく行われておらず『協働』できていない。
- 応援団設立から13年、地域サポーターの高齢化に加え団員数も減少傾向にある。近年の異常気象もあり、校外学習引率や校内外整備(草刈り)などの長時間・重労働支援への対応が困難になってきている。

団員総数 52名
出席 18名 / 委任状 28票

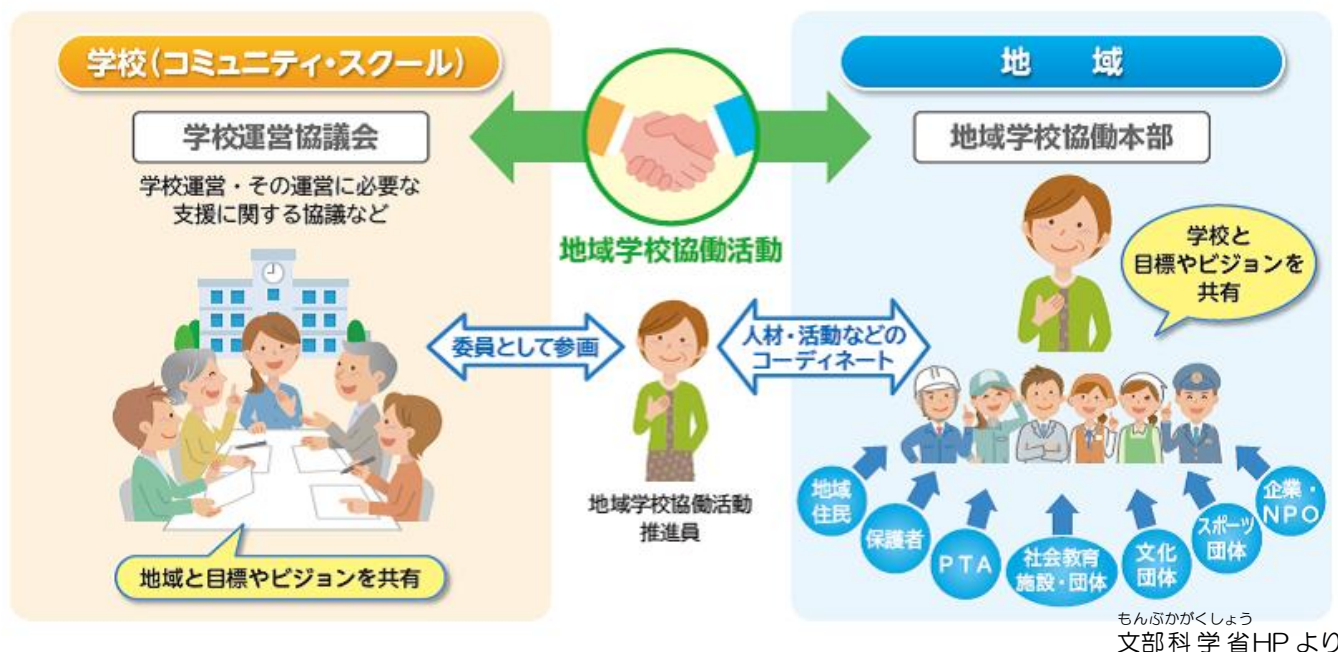
上記の内容を踏まえ、令和7年度末をもって、現在の野洲っこ応援団を解団し、令和8年度より、野洲小学校学校運営協議会と協働する支援チームとして新たに活動を開始することで承認を得ました(年度内の活動は変わらず継続)。

今回の臨時総会は「解散」が衝撃的なニュースとなり、団員の多くが戸惑われたことと思います。CSは、国や県の研修で学び続けていても形に表していくのがとても難しい制度で、教育委員会とともに地域や学校で周知に努めることが、第一に取り組まねばならない課題です。

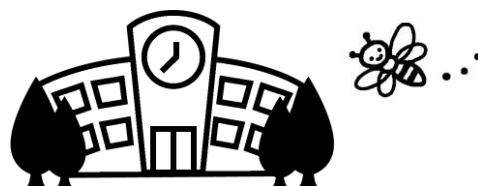
今後、支援チームの名称や具体的な動きなどは、現行役員と学校運営協議会が相談し決めていきます。それと同時に、団員だけでなく、保護者も教職員も地域住民も、そして子どもたち自身も、野洲小に関わる全ての方に、学校を核とした地域づくりと一緒に考えていく仲間として参画していただけるように、これまでの支援活動を見直していきます。

決まったことは随時この通信などでお知らせします。団員はもちろん、保護者・地域の皆さまも疑問・ご意見などありましたらコーディネーターにお聴かせください。

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一つの取組として



シリーズ おうえんだん 応援団のこれから



CS導入前の令和4年度に、通信に掲載した説明を次号より再掲していきます。解りにくい制度だからこそ、みんなで学んで考えていきたいと思います。ご協力よろしくお願いします。

1学期の活動報告も次号以降で…
たのしみにお楽しみに♪



学校応援コーディネーター・地域学校協働活動推進員
野洲っこ応援団 事務局長 田中 恭子
電話：587-0062 (野洲小 / 担当：木村優先生)
メール：yasu24ouen@yahoo.co.jp

※ 受信設定をご確認ください！